

会報 第十号

島根県精神当事者連絡会

「ほほえみの風イベントに参加して」 Mさん

平成20年8月30日に大田市のファミリーデパートのパルのセントラルコートにてほほえみの風イベントが行われ、私も参加しました。最初の S さんの詩の朗読とインタビューでは、きりんさんの歌をメンバーさんといっしょにステージで歌いました。何回歌っても良い詩だと感じました。 S さんの表現力はすばらしいです。私は、学生時代理系の勉強ばかりしていました。国語がとても苦手で、文章力のある方をとても尊敬していました。この歳になって身近な人で尊敬できる方に出会ったのは久しぶりでした。次に、亀の子メンバーによる水戸黄門の劇には私は悪商人役で出演しました。私が一番力を入れたのは、悪だくみをしている時の笑い声と、印ろうを見せられたときのひれふす声です。この2場面が客うけが良かったと感じました。障がい者への理解が深まったかどうかは分かりませんが、私たち障がい者が何ができるかを確認するには良い機会でした。今回のイベントは、亀の子のメンバーとうさぎの会さんだけで、ほとんど準備を行ったと聞いてとてもそれは良い経験になったのではないかと思います。イベントを行う場所今回のように、フリーマーケットのできる所ではなかったのが残念です。次回は、フリーマーケットのできる場所でイベントを行ったらどうかと思います。お客さんも地元や関連施設の方が主で外部の方があまりいらっしゃらなかったもので、外部の方も沢山来られるように工夫する必要があると思います。

第2回「ほほえみの風」イベントに参加して

Nさん

今回は、昨年と違い、会場が、一般の商業施設なので、目的の一つである、障害者の状況をどれだけ、理解して頂けるか、不安でした。{ちなみに、会場は、ファミリーデパート「パル」の社長さんが、無償で、提供してくださったと、後で、伺いました}来店された方々、子供さん連れの方も、いらっしゃいましたが、足を留めて、一緒に、私達の輪の中に、入ってくださり、詩の朗読に、耳を傾け、又、水戸黄門の寸劇では、爆笑となりじゃんけんゲーム、クイズなど、供に、楽しむ事が、出来たのは、本当に良かったと思います。又、私は詩の朗読をされた、 S さんが、数々の賞を受賞されている事を、今回参加して初めて知りました。又、舞台の前に、テナントを出店されていた、お店の御主人、奥さんが感心された表情をされていたのが印象的でした。又、記者とカメラマンの方が、取材にこられました、「新聞に、当日の記事が、掲載されていたよ御苦労さんでした。」と、兄、又作業所の仲間から、声をかけてもらったのが私もうれしかったです。今回の催しが、亀の子のメンバーさんの、自信になり、又力となり、又大田市民の方の理解が、深まったと思います。



「ほほえみの風イベントの報告」

4月に第1回目の実行委員会を開き、会場がその日のうちに決まった。ショッピングデパートのイベント会場を無料で使用して良いというこのうえなく良い話であった。ただ、フリーマーケットはできないというのはあとで感じた。その後、実行委員会を3回開き、内容、担当決め3回目、4回目では、連絡・進行具合の確認をした。亀の子(三瓶友の会中心)と亀の子のスタッフ(地域支援センターの方々)とうさぎの会のみなさんで用意してきた。8月30日の当日、幕をはり、ステージ下に踏台を設けていつもの練習通りできた。内容はとても良かったと満足している。今年は、精ボ連の方々は、全国大会があり、忙しかったでしょうが、もう少し配慮されると良かったと思う。

9月12日～9月13日の2日間 全国精神障害者団体連合の全国大会に参加した。ゼンセイレンの名で親しまれている。初めての参加で島根県精神当事者連絡会を代表して出席したので報告します。さいたま市で開催されたこの大会には900人の参加者があって、やどかりの里の増田一世氏が基調講演をされた。やどかりの里というのは、埼玉県にある施設の名称で、やどかり出版という出版会社も経営している。社員は、その施設のメンバーが中心です。会場には、地元なので、やどかりの里のメンバーもたくさん来ていて、増田氏の話の中に登場した人も生で見る事が出来た。基調講演の中で、頭にのこったのは◎『障害もひとつの個性と思いなさい。』◎『障害者が存在する価値は、なにか?』の質問に『この世に存在しなければいけない理由は3つある、まず第1にどんな障害者も生きなければならない。第2にどんな障害者も生きた記録を残さなければならない。第3にどんな障害者もよりよく生きなければならない。』と答えたメンバーがいたそう。偉い人がいたと思った。苦しさにくじけてしまいそうであるが、よりよく生きる事が出来ればその記録を見れば、同じあやまちをおかさないだろうし、それこそより良く生きられる。講演のあと、分科会では、『サービス、制度の地域格差』に参加して、島根の現状をのべたが、あまりの格差におどろいた。

今後のイベントについて

第10回精神保健福祉ボランティア全国のつどい in 松江

日時：10/30(木)12:00～17:20

場所：松江テルサ

参加費：1,000円(当事者500円)

第40回島根県精神保健福祉大会

日時：11/11(火)13:00～16:30

場所：島根県民会館中ホール

参加無料

第3回島根県精神当事者連絡会研修会

日時：11/23(日)13:00受付13:30開始

場所：JR益田駅前イーガ3階保健センター

テーマ：「サービス制度の地域格差について」

原稿を募集します。

投稿され、掲載された方は、若干の御礼をしますので、お願いいたします。